

## 寿限有（よわいかぎりあり）

寿限無、寿限無、五劫の擲り切れ、海砂利水魚の水行末、雲来末、風来末、食う寝るところに住むところ、やぶら小路ぶら小路、パイポ、パイポ、パイポのシューリンガン、シューリンガンのグリーンダイ、グリーンダイのボンボコビーのボンボコナーの長久命の長助

（じゅげむ、じゅげむ、ごころのすりきれ、かいじゃりすいぎょのすいぎょうまつ、うんらいまつ、ふうらいまつ、くうねるところにすむところ、やぶらこうじぶらこうじ、ばいぼ、ばいぼ、ばいぼのしゅーりんがん、しゅーりんがんのくーりんだい、くーりんだいの、ほんぼこびーのほんぼこなーのちようきゅうめいのちようすけ）

断家の前座話として有名な古典落語「寿限無」に出てくる子供の名前です。1年ほど前、言葉遊びとしてNHKの「にほんごであそぼ」という番組の中で子供たちが暗唱してブームになったことでも知られています。

断は、男児が生まれた八五郎が、おめでたくって、長生きが出来そうで、食いつぶくれのない名前を、寺の和尚につけてもらいに行った所から始まる。和尚が、「無量寿経」というお経の中に「量り知れない寿命」というような意を含んだ言葉として「無量寿」という言葉があり、これを含んだ寿（よわい）限り無しという意味の「寿限無（じゅげむ）」という名前を考える。この寿限無を始めとして「少しくらい長げえからって捨てちゃうのは勿体ねえや」と長寿にちなんで和尚が考えた全ての名前をつけられた伴が、名前が長いことから生まれる面白おかしい騒動が中心です。



病院長 白山公幸

## 寿限無（よわいかぎりなし）

という事は現実にはありませんが、親が子の健康を思う気持ちは普遍であろうし、逆に子が親の健康と長寿を望むことも同様でそれは量り知れないものであります。仕事柄、老いて病を得、因らずも入院生活を送られる方を通して、その方のこれまでの人生の思い出話を伺ったりすることも多くあります。それは、生立ちや、子供の頃の話をであったり、仕事の話であったり、ご両親やご家族の話であったりもします。

話を伺うとその方が過ごされた人生の豊かさや人々との絆を強く感じる事があります。病気や加齢によって不自由になり他の人の手を借りなければならぬ時にこそ、ご自身の拠り所としてご家族やご友人との絆を殊更強く感じられるようになる様です。

ある患者さんは、病の床にあるとき、ご自分が治らない病気であることを全て理解した上で淡々と日常を送られておりました。残った時間を意義のあるものとして過ごしたいので我々に力を貸してほしいと希望されておりました。ご兄弟からの、ちょっとした差し入れがいつも傍に置いてあり、それを拝見するたびに長く培ってきた兄弟の絆を改めて深く感じさせられるものでした。枕元にはノートがあり、お母さんが生前話していた思い出深い言葉を一つ一つ書き出しては、言葉の意味をかみしめてその愛情を深く感じている風でした。

家族の絆を縦糸に、様々な出来事を横糸にしてあやなす人生。

私どもが関わること、できることは微力ではありますが、必要なときには精一杯御手伝いしたいと考えております。

## 寿限有（よわいかぎりあり）

限りあるからこそ充実した意義のある毎日を送るためにも患者様おひとりお一人がご健康で過ごせますよう病院の医療サービスと質の向上に我々も努力したいと考えております。今後どうぞよろしくお願いたします。

## 医療法人 敬徳会 藤原記念病院の理念と基本方針

私たちは設立の動機である「地域のための医療」を理念とし、次の事項を基本方針といたします。

## 基本方針

## 1. 良質な医療提供に関する事項

患者さま本位の医療と良質な医療を提供することを念頭に、救急病院として急性期医療から慢性期医療までを担う病院。また、地域の福祉施設、訪問看護ステーション、自治体などと連携し患者さまに最適な療養環境の提供を目指します。

## 2. 患者に対する職員の対応に関する事項

笑顔をもっととし、常に患者さまの立場に立ち、患者さま中心の精神を持って行動します。

## 3. 患者の権利の尊重に関する事項

患者の権利章典を制定し、常に患者さまの権利を尊重し、十分な説明と合意に基づいた「共同的な営み」として医療を行います。

## 4. 職員の就業に関する事項

私たちはプロ意識を持ち、常に自己研鑽に励み、新しい知識と技能の習得に努めます。





耳鼻咽喉科外来を担当しております東です。当院に赴任しておよそ6年になります。耳鼻科全般を診ております。耳鼻科の病気と言っても幅が広いです。扱う範囲は耳から鼻、のど、首、顔面にわたります。患者さんもお年寄りから乳幼児まで色々です。扱う症状も、聞こえが悪いということを始め、臭いがわからないということや味が変だということまであって、要するに五感のうちの三感を診ることになりますので耳鼻科は重要なんだと宣伝の材料にさせてもらっています。比較的多く受診される疾患として、子供の中耳炎やアレルギー性鼻炎、めまいを起こす疾患があります。時には、ほくろを採ってもらいたいと言われてみえる方や顔面神経麻痺の方、声帯ポリープの方、突発難聴の方もいます。最近は睡眠時無呼吸の患者さんも来院されています。

以前勤めていた病院ではやはり耳鼻科の病気全般を診ていましたが特に頭頸部の腫瘍の手術や慢性中耳炎などの耳の手術を多くやっておりました。

その他に、耳鼻科の病気に限りませんが遺伝の関わる病気についての遺伝相談を行っておりますので気軽に御利用ください。遺伝と言うと自分には関係のない何かいやな感じのものと思う人もいるかもしれませんが、有害な遺伝子の保因者でない人は統計的にはいないので、潜在的にすべての人に関わってくることなのです。今後宜しくお願いします。



耳鼻咽喉科 東統一郎 医師



内科 紺野 啓 医師

先日、我が家の目の前にある電柱が落雷の直撃を受けました。夜の8時前から突然振り出した激しい雨と雷。稲妻から雷鳴までのインターバルがずいぶん短くなったと思った瞬間、ものすごい発光と大音響、衝撃が同時に起こり、一瞬にして停電あたりは真っ暗闇となりました。外に出てみると家の前の道路には切れた電線が2本垂れ下がり、路面には砕けた電柱の部品が散乱していました。程なく電力会社の作業車が到着し、2時間ほどの作業で停電からは復旧しましたが、翌日までに判明した我が家の被害は、被雷した電柱から引き込んだ電線と同じ金属柱に設置してあったBSアンテナの故障と、DVDレコーダーのBSチューナーの故障、家の前に停めてあった乗用車の小さなキズのみでした。DVDレコーダーの故障はアンテナ経由での被雷によるショートと考えられましたが、逆にこれが防波堤となりテレビの破損は免れたようです。

一般に落雷の被害に遭う確立はかなりまれでしょうし、私自身もそうそう当事者になることはないだろうと思ってはいたのですが、今回は我が家の目の前に雷が落ち、わずかとはいえ実際に被害を被ったのです。ただ、被害が最小限に止まったのは必ずしも偶然ではないと私は信じています。最近では落雷による同様の被害がかなり知られるようになっており、我が家では主な家電製品の電源には可能な限りの雷対策を施しているからです。それでもアンテナ経由による被雷の可能性は残るのですが、一般家庭レベルでは有効な対策は知られていません。今回はみごとにこの弱点を突かれたかたちですが、一般的にみれば過剰ともいえる電源の雷対策や、BSチューナーをDVDレコーダーとテレビの両者に備える行為が被害を最小限で食い止めたともいえます。もちろん、ほとんどが単純な構造とはいえなんら対策を施さなかった家電にも目立った被害はなく、我が家の雷対策が今回、実際に機能したかどうか定かではありませんが、できる限りの対策を講じたという自負により私自身が不安や後悔を感じずに済んだだけでも十分に価値があると思います。備えあれば憂いなし。日々の医療にも生かしたい言葉です。





冬場の身近な  
トラブル・乾燥

冬到来！すっかり“しばれる”季節ですが、お肌の状態はいかがでしょう？冬場は空気が乾き、寒さも手伝って新陳代謝が悪化、肌の水分が蒸発しやすくなるので、肌荒れが起きてしまいがちです。普段はうるおい不足を感じていない方でも乾燥対策が必要になる時期です。はじめはカサカサ・つっぱり・かゆみ程度のものが、ヒビ割れ、そこから雑菌が入ると湿疹へと悪化します。かゆみなどの症状が強い場合は放置せず、皮膚科を受診するようにしましょう。そうならない為にも適切に早めの対策を取りましょう。

## その対策は？

- 寒いからといって、過度の暖房はお肌の大敵です。暖房機使用中は加湿器(なければ器に水を張って置くなど)を使って一定の湿度を保ちましょう。
- 保湿剤(クリームなど)を使って肌の乾燥を防ぎましょう。
- ビタミンAが不足すると肌がカサカサに、ビタミンB群が不足すると肌荒れしやすくなります。食物の中で補うならば…

## ビタミンA

レバー・にんじん・緑黄色野菜・卵・ミルクなど

## ビタミンB群

うなぎ・玄米・豚肉・ミルク・レバー・チーズ・大豆・ピーナッツ類・干しいたけ・小麦胚芽などを摂取しましょう。

さらにビタミンEを多く取ると血行を促進し、皮膚にも十分栄養が行き渡り、冷え症対策も出来ます(ビタミンEは若返りのビタミンとも言われています)。

## ビタミンE

かぼちゃ・モロヘイヤ・アーモンド・サケやマス類・小麦胚芽・緑黄色野菜など

## 各部門紹介コーナー

今回は2階病棟の紹介です

## 病棟概要

病棟は主に外科・泌尿器科・内科の患者様が入院されている混合病棟です。

スタッフ：看護師19名 看護助手4名 病棟事務1名  
病床数：47床

## 病棟アピール

私達は患者様のニーズが引き出せる様、ゆとりをもって患者様と接する事を目標にがんばっています。また、患者様が入院する前の生活に戻るよう、QOL(日常生活の質)の向上の為に日々努力しています。

患者様に満足して退院していただける事が我々スタッフの何よりの希望、励みになります。

<2階病棟師長 武藤由紀子>



## スタッフから一言



痒い所に手が届く！そんな気遣い、ケアができる病棟です。笑顔と体力も売りですよ！



スタッフのチームワークはバツグン！どんな事でもまかせて下さい。



いつも笑顔で頑張っています。正確な技術と、知識を身に付けるべく、努力しています。気軽に声をかけて下さい。



いつでも明るく、患者様の心を癒しながら、技能はスペシャリストがそろっています。気軽に声をかけて



患者様とのコミュニケーションを大事にしています。



元気がとりえ！！明るく笑顔で頑張っています。



患者様が安心して、癒される看護を目指しています。





## インフルエンザってなんぞや？

冬の病気といえばインフルエンザ。ご存知かとは思いますが、当院でもワクチン接種を行なっております。この度、編集者の1人からの素朴な疑問「インフルエンザはどこから来るのか」。確かに。これを機に少し調べてみました。一部「国立感染症研究所・感染情報センターホームページ」を参照させて頂いております。インフルエンザにはA型・B型・C型の3つの型があります。B型は流行し、C型は大きな流行はしにくいと言われていますが、A型は毎回猛威を振ります。これはA型特有であるウイルス粒子の構造が違う為で、A型はさらに細かく何種類かに分類されます。

B型・C型ウイルスの宿主は主にヒトですが、A型はヒトの他、哺乳類・鳥類にも感染する為、A型の多くの場合、これら動物からの感染が流行の発生源と考えられています。中でもカモは現在知られている全てのA型インフルエンザウイルスを保有しており、いわゆる「運び屋」として注目を浴びています。これらのウイルスが他の水禽・家禽・家畜・ヒトでのA型インフルエンザウイルスの供給源となり、新しい型のウイルスがヒトの世界に侵入し、ヒト→ヒト間で効率よく感染できるようになると、これが新型インフルエンザウイルスと呼ばれ、世界的な大規模流行を起こす原因となります。

- 1918年 スペインかぜ
- 1957年 アジアかぜ
- 1968年 香港かぜ
- 1977年 ソ連かぜ

21世紀の現在、インフルエンザ流行の原因ウイルスは香港かぜやソ連かぜを引き起こしたものが主流となっています。インフルエンザは空気感染を起こします。空気中に浮遊するウイルスを吸い込むだけで容易に感染してしまいます。空気が乾燥すると、喉の粘膜の防衛機能が低下するのでインフルエンザにかかりやすくなります。さらに、ウイルスが付いた手で鼻を触ってしまうとそこから接触感染を起こします。マスクを使って感染経路である喉・鼻を保湿・保護しましょう。すでにインフルエンザにかかっている方も、咳などの症状がある方は特に周りの人に移さない為にマスクを着用しましょう。

インフルエンザかな？風邪かな？と思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。インフルエンザかどうかを確認する検査を行なっています。インフルエンザと診断されたら十分な休養と水分を摂りましょう。

## こんにちは天王訪問看護ステーションです!!

平成8年9月に天王訪問看護ステーションは、前回の「なつめ」で紹介された出戸診療所の隣に開設されました。現在スタッフは訪問看護師4名、事務1名で平均年齢が50歳です。年相応の物忘れ・老眼など高齢化が懸念される今日この頃ですが、そこは持ち前の明るさとチームワーク、そして新しくなったユニフォームでカバーということで…？



### …それではちょっと当ステーションのPRを…

現在の利用者は潟上市・男鹿市を合わせて52名です。その内の7割の方が藤原記念病院と出戸診療所を利用されています。年齢は1歳から95歳で介護保険だけでなく医療保険でも訪問看護を利用して頂いています。訪問看護の内容としては、人工呼吸器をつけたままベッド上で行なうベッドバスや24時間の点滴(IVH)の管理・胃や尿などのチューブ類の管理・清潔・排泄面の援助・床ずれの処置・介護指導など訪問看護の内容は多岐にわたっており、24時間緊急時にも対応しております。利用者の方や介護をされるご家族の方が自宅で安心してすごして頂けることが私たちの一番の願いであります。まだ体制的には十分とは言えませんが医療機関や福祉サービスの方たちと協力し合い地域の方々に喜んでもらえるような訪問看護ステーションでありたいと思います。

また、平成12年介護保険がスタートした時に立ち上げた居宅介護支援事業所「まごころプランステーション」は、訪問看護ステーションのスタッフが兼務しており現在、管理者1名、ケアマネージャー2名です。そして現在の利用者は45名で介護保険の申請代行・認定調査・介護計画作成・各サービス事業所との連絡調整・施設入所の手続きなどを行なっております。利用者の方々に右図のような手作りカレンダーを作り、とても喜ばれております。名前のおり「まごころ」をいっぱいお届けする居宅介護支援事業所でありたいと思います。



## 個人情報保護法って？

個人情報保護法が平成17年4月に全面施行されほぼ半年が経過しました。当院においても各種規定の制定、パンフレットの作成等その対応に当たってきたところでもあります。ところが、実際に運用してみるとなんととも窮屈な、ギスギスした人間関係を生みかねない法律であります。

実例を挙げてみますと

入院時にお見舞いが来て病室等知らせてくれるなど申告した患者さんの場合。入院したと聞いているが、病室までは判らないお見舞いの方が案内に問い合わせても、病院側としては「入院しているもないもお答えできません。」と答えることしかできません。せっかく遠くから来たのになんとも「しょっぱねわり」病院だとお見舞いの方は思うことでしょう。

救急車で搬送されてきた患者さんに関する、家族と称する電話の問合せの場合。解釈では次のようになっております。「患者の救急医療に必要なのであれば、患者の同意と、家族であるという確認が必要です。」救急車で患者さんが搬送された時に、「今救急車で運ばれた〇〇の家族ですが、どういう状態ですか？」という電話がかかってきます。この解釈どおりに事を運ぶと、病院「どのような関係ですか？家族であるということを電話で証明できるものはありますか？」と問い、一通りのことを確認した上で、患者さんに「これこれの人から貴方の状態について問合せが入っております。回答してやっていいですか？」と同意を求め、同意を得た後に問合せに回答することになります。問い合わせた方は「こっちは状態を知りたいのに何小難しいこと言ってんだ！」と思うだろうし、患者さんは「それどころじゃない！」と皆が不満。

しかし、いくら窮屈な法律でも施行されたからには従わないわけにはいきません。病院として円滑な対応を行なうためには、病院の職員が法律の趣旨をよく理解し、丁寧な対応を心がけることはもちろん大切ですが、皆様にも例えば突然予告無しにお見舞いに行ったときは会えない可能性があることや、電話での問合せにはいろいろ細かいことを聞かれ、場合によっては回答を得られないことがある。とご理解のうえご協力を賜りたいと思います。個人主義⇒個人情報保護法⇒他人のことは知るな⇒独居男性死後数ヶ月後に発見こういう世の中なのですね。（余談）



事務部長 藤原義信

### 第二回 シリーズテーマ 『血液検査』って何？

シリーズ連載の開始について…誰もが一度は経験したことのある尿検査や血液検査。しかし、どのように検査が行われているかを分からない人はきっと多いはず。そこで当院の「検査科」による解説で代表的な検査の過程、内容等を全3回にわたって掲載していきます。

血液検査とは

血液は体の隅々まで酸素や栄養分を運ぶとともに二酸化炭素や老廃物を運び出す働きをしています。体のどこかに異常があると、血液の成分にその影響が現れます。そのため血液は全身の健康状態を知る上で基本となる重要な検査です。

血液検査 赤血球、白血球、血小板数など

検体測定 (5~40分) ※血液像の再検など

☆血液像とは…

体内に細菌や異物が侵入すると、血液中の白血球が増えます。その白血球をさらに好中球、好酸球、好塩基球、リンパ球、単球の5種類の分画にわけます。白血球の分画ごとに増減数を調べ、病気の診断の手がかりとするのが血液像です。

生化学検査

体液や体の組織から検査材料(検体)をとって化学的に分析し、健康状態や病気の程度を調べる検査です

血清分離 (15~25分)

血液を遠心分離器にかけて赤血球、白血球などの有形成分と液体成分の血清とに分離します

検体測定 (10~40分)

※項目数などにより変わります

☆検査に要する時間(30~60分) ※あくまで目安の時間です。また、検体数などにより要する時間は異なります。



## 診察のご案内

- 外来診療：平日/9:00~17:00  
土曜/9:00~12:00
- 休診日：日曜日・祝祭日・盆休(8月13日)  
年末年始(12月31日~1月3日)
- 診療科案内：内科・外科・小児科・整形外科・リハビリテーション科・  
泌尿器科・胃腸科・肛門科・循環器科・呼吸器科・  
アレルギー科・皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科・  
放射線科・神経内科・消化器科
- 人間ドック：随時受け付けています。



Fujisawa Memorial Hospital

## 藤原記念病院

〒010-0201 潟上市天王字上江川47

TEL 018-878-3131 FAX 018-878-7234

URL <http://www13.ocn.ne.jp/~keitoku/>

## 編集後記

12月に入ってからは外には白く雪が積もるようになり、寒さも身に沁みてるようです。この広報誌も無事に3回目の発行を迎えることが出来ました。周りの評判がかすかに耳に入ってくるたび、前回は上回るものを作らねば！と気合が入る編集室一同です。今後も皆様が安心・信頼して病院に来られる様に努めてまいりますので、宜しくお願い致します。

## 特選！受付のお花 いつも患者様にご好評頂いている受付の花を特選し、紹介します。

アネモネはキンポウゲ科アネモネ属(イチリンソウ属)の多年草(球根植物)です。日本で一般にアネモネとよばれるものは球根性の種類をさし、花壇や鉢植えにして観賞しています。ここでアネモネにまつわるちょっとした物語を紹介します。

<物語>花の神フローラの侍女アネモネは、フローラを愛する神風ゼピュロスと恋に落ちました。そこで、フローラはアネモネを遠くに追いやりましたが、神の風はなおも後を追うので、とうとう少女を花に変えてしまいました。そこから風のよく当たるところに育つこの花の名前がアネモネとついた、と云われています。



<学名 アネモネ>

## なつめの由来



花自体は小さくあまり目立たないなつめ。実は利尿作用や滋養強壯の薬として使われたり、食用として食べたりと用途は様々で、とても貴重されており、決して大きい病院ではありませんが、当院も地域の皆様に貴重されるような病院を目指しなつめと名付けました(なつめの花言葉「健康の果実」)